

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 11 | 職員の経験や知識に合わせて計画的人材育成を通して、意思疎通を図ることが更なる組織の成長には効果的だと思われる。また、個別の意見が抽出しやすい仕組みづくりが期待される。 | 月次に行われるミーティングに向け、勤務者全員が、意見、質問、相談を記録する。ミーティングまでに全員が自分なりの意見、回答等を出す。介護、仕事の流れを統一できるように全員が参加する。 | 26年12月のミーティングから、実行している。意見の記載はあったが、職員からの回答等がまだ出せてもらえない。専用ノートを作成し、時間がかかっても継続することで、全員が参加するように促していく。 | 10ヶ月 |
| 2 | 35 | 様々な場面の想定と、繰り返しの訓練がスムーズな避難につながると思われる。火災だけでなく、自然災害を想定した訓練を行うことも期待される。 | 定期避難訓練以外での訓練の理解を求める。自然災害避難訓練予定を立て、「今回の課題」と職員に意見を月次ミーティングノートに意見を出してもらいながら、訓練につなげるようにする。 | 目標に挙げた内容を27年1月の月次ミーティングで全員の理解を得るようにする。年次計画を作成し、訓練につなげる。定期避難訓練で消防に自然災害での計画を提出した際、消防の避難訓練にならないと返答された為、今期は独自の避難訓練となる。 | 10ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |